

千早赤阪村と台湾屏東県内埔郷との 友好交流協定の締結について

令和5年9月4日

千早赤阪村と台湾屏東県内埔郷は、9月6日（水）、観光、経済、産業、教育など幅広い分野における多様な交流により、相互のさらなる繁栄と発展を推し進めるため、友好交流協定を締結します。

- | | |
|-----|--|
| 日時 | 令和5年9月6日（水）10：00～ |
| 場所 | くすのきホール 2階会議室（千早赤阪村大字水分 263） |
| 調印者 | ・千早赤阪村：村長 南本 斎
・屏東県内埔郷郷長 鐘慶鎮 |
| 次第 | ・村長あいさつ
・内埔郷郷長あいさつ
・協定書署名
・記念撮影 |

これまでの台湾との関わり

- 2017年、2018年
台北市で開催されました台北国際旅行博覧会において、台湾から南河内地域へ観光客を誘致するため、本村と松原市がプレゼンテーションを行う。
- 2021年、学校給食の食材として屏東県産パイナップルの寄贈を受ける。
- 2022年、学校給食の食材として台湾バナナと台湾カステラの寄贈を受ける。
- 2023年、学校給食の食材としてアテモヤの寄贈を受ける。
- 2023年、本村の千早小吹台小学校と内埔郷の富田国民小学校が、オンラインによる交流を行う。

屏東県内埔郷の概要

- ・内埔郷は台湾屏東県、屏東平野に位置し、地形は平坦。
- ・人口は約5万2000人、屏東県で3番目に人口の多い行政区であり、台湾全体でも6番目に人口の多い郷。
- ・面積は約81.86平方キロ
- ・主な産業は農業で、バナナ、パイナップルが主要な作物。その他、カカオ、パパイア、ドラゴンフルーツなどの熱帯フルーツも栽培。
- ・2018世界チョコレートコンテストの優勝者「曾志元」も内埔に世界唯一の店舗を設立し、ブランドチョコレートを作っている。

<お問い合わせ> 千早赤阪村 村政戦略部秘書企画課 担当：中野 光二
電話 0721-72-0082（直通）